

## 数理・物性構造科学専攻 博士課程後期

### 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程後期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 当該分野の研究を遂行するために必要な深い専門知識を備えた人。
- AP2 先端的な知識を得、世界に情報発信するために必要な英語力を有する人。
- AP3 高度な数理的思考を身につけ、それらを当該分野の研究に活用できる人。
- AP4 当該分野に強い興味を有し、困難な状況にも粘り強く取り組む意欲を有している人。
- AP5 自然現象や技術並びに論理的な思考に深い興味を有する人。
- AP6 自らの専門分野に対する見解を的確に分かりやすく表現し、伝達することができる人。

上記 AP1～AP6 を論文発表又は口述試験によって評価する。